

教科・科目		対象学科・学年	単位数	教科書	使用教材
情報・情報Ⅰ		普通科・2年	2	最新情報Ⅰ（実教出版）	最新情報Ⅰ学習ノート(実教出版)
科目の概要と目標		情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育てる。			
月	単 元	学 習 内 容	評価方法		
			知識 技能	思考・判断 ・表現	主体的に学習に 取り組む態度
4 5 6 7	2章 メディアとデザイン  1章 情報社会と私たち  3章 システムとデジタル化	・情報デザイン ・文書作成の手順 ・プレゼンテーションの手順とスライド作成 ・メディアの種類と特性 ・情報社会の現状、 ・情報の特性 ・知的財産権 ・個人情報とプライバシー ・コンピュータの構成と動作の仕組み ・デジタル化とデジタル表現	・社会の中で利用されている情報デザインについて理解している ・情報社会と人間との関わりについて考え、理解している。 ・知的財産権について理解している。  ・コンピュータの構成や動作の仕組みについて理解している。	・情報を正確にわかりやすく伝える方法を理解している。  ・情報の特性を活用した事例を挙げることができる。 ・個人情報やプライバシーを扱う際の注意点を挙げることができる。 ・情報量を適切な単位で表現したり、変換したりできる。	・情報をわかりやすく伝達するために工夫して表現している。 ・情報化が個人に及ぼす影響について考えている。 ・知的財産権を適切に活用しようとしている。  ・コンピュータによる演算や数値計算の仕組み、データ量の計算に関心を持って取り組んでいる。
9 10 11 12	4章 ネットワークとセキュリティ  5章 問題解決とその方法	・情報通信ネットワークの構成 ・情報通信の取り決め ・Web ページの仕組み ・転送速度とデータ圧縮 ・情報セキュリティ ・問題解決の手順と方法 ・データの収集と整理、分析 ・表計算 ・データベース ・モデル化とシミュレーション ・モンテカルロ法	・ネットワークを効率的に利用するための取り決めについて理解している。 ・情報セキュリティを確保する方法と技術について理解している。 ・問題や問題解決の意味、問題解決の手順について理解している。  ・表計算ソフトの活用方法について理解している。	・目的に沿って、LANを構成する情報機器の接続を適切に考えることができる。 ・情報セキュリティの確保に向けて、適切な判断、選択をすることができる。 ・問題の解決案を検討するために必要な情報を収集・整理し、検討のための適切な資料を作成できる。 ・問題解決の目的や条件にしたがって、表計算ソフトの関数を適切に適用してデータ処理を行うことができる。	・インターネットの仕組みやサービスに関心を持っている。  ・情報セキュリティを維持するための技術に関心を持っている。 ・試行錯誤しながら、粘り強く問題の発見・解決に取り組んでいる。  ・問題解決のため、表計算ソフト等を用いて収集した情報を処理したり、グラフで可視化したりすることに興味を持っている。
1 2 3	6章 アルゴリズムとプログラミング	・プログラミングの方法 ・プログラミングの実践	・アルゴリズムとプログラムについて理解している。  ・変数や関数、配列を利用して簡単なプログラムを作成できる。	・基本制御構造を適切に用いて、簡単なアルゴリズムを表現できる。 ・プログラムを設計し、適切かつ効率的なプログラムを作成できる。	・プログラミング言語に興味を示し、自ら活用している。  ・アルゴリズムを考え、粘り強く試行錯誤しながらプログラムを作成している。